

# よりよく生きるために

## 「エンディングノートを書いてみよう」

9月27日(土)は、行政書士の打田和彦先生を講師にお招きし、「エンディングノートの書き方」について学びました。「よりよく生きるために」今の自分を文字に表すことで、今後の課題が見えてくる。物の整理や財産の覚書など、気づいたときに書けるところから書き留めることが大切だというお話にみんな納得しました。授業では様々な状況を想定した解説が行われ、活発な質問が飛び交うなど、とても有意義な時間となりました。



# SILVER COLLEGE NEWS シルバークレッジ 新聞

発行元:シルバークレッジ  
事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

## 少しずつでも今日から…学生の声

◆今からでも遅くない。3人の子どものためにエンディングノートを作ろう。◆多くの課題についての説明がよかったです。これからも少しずつ勉強していきたいです。行政書士にきこかけを作っていたきよかったです。相続について集中して専門家の講義を受ける機会がなかったので、大いに参考になりました。自分(家族)の人生に最後まで責任をもっていかなければと再認識しました。◆エンディングノートは書けることから作成していきたいと思います。◆残りの人生を歩むうえで、様々な視点からの心構えやキーポイントを学べて勉強になった。相続には無関心だったが、将来間違いないわが身に降りかかってくる問題なので、真剣に向き合っていかなければ。二人の息子に円満に相続させることが親の務めだと改めて心に刻んだ。◆なかなか奥が深い問題でした。ぜひしっかりと考えたいと思います。◆生前整理は少しずつ考えていたけれど、なかなかきこかけがありませんでした。今日のお話を聞いてエンディングノートの大切さがわかって、さっそく作ろうと思いました。◆お金持ちは大変だなあと感じました。自分が死んだ後は、子どもたちが悩み勉強すればよいと考えています。あま市は土地評価額が低く助かっています。◆わかっていても後回しになっていたこと。片付けは先生に後押しされてがんばります。遺言は主人と相談して始めないといけませんね。◆後に残る人のためにやれることはやっておかねければと思いました。相談できる場が分かりよかったです。◆資産家のお話と思っていましたがすごく勉強になりました。まずは身近な整理からと痛感しました。◆最近、姑、主人を見送り、相続のことはある程度頭に入っているかなと思いつながら講座を受け、とてもよかったです(私のときに助かります)。ありがとうございました。◆内容の濃い講座で、私歴をもう一度足元から見直そうと思いました。財産の有無にかかわらず税金が発生するため、税金対策についても考えさせられました。

